

日本共産党 区議会議員



石田 ちひろ

日本共産党品川議会控室 TEL 03-5742-6818
すずらん通り事務所 TEL 03-5462-2133

2013年10月27日
ちひろニュースNo.41

も黙ってられない！
まともな仕事と人間らしい生活を！

全国青年大集会2013



「全国青年大集会 2013」が20日、東京・明治公園で開かれました。強い風雨、吐く息が白くなるほどの寒さについて、全国から1500人の青年が参加し、若者を使い捨てるブラック企業を告発し、たたかいを交流しました。

朝から雨が降り、本当に寒い日でしたが、「全国青年大集会2013 in 明治公園」には、全国から1500人が集まり、声をあげました。
異常な長時間労働やパワハラ、不当な解雇・退職強要で若者をつぶしていく「ブラック企業」が社会問題になる中、若者は、不安定雇用・低賃金で、将来も見通せないギリギリの生活を続けています。
学生・高校生は高い学費と就活地獄、競争と選別の教育によって学びたい思いが踏みにじられ、奨学金返済への不安を強めています。



集会に参加する1500人の若者たち

石田ちひろプロフィール 1975年品川区生まれ(35歳)／南品川在住／区立浅間台小、城南中、都立南高校、新東京歯科衛生士専門学校卒／党医療・福祉対策委員／党青年支部長／歯科衛生士14年／家族=両親／趣味=スノーボード

政治も社会も変えられる

青年大集会が始まって今年でちょうど10年。「ネットカフェ難民」や日雇い派遣、若者のひどい実態を告発したたかいは、「自己責任」と言われ続けてきた若者の貧困と雇用問題を、一大社会問題へと押し上げてきました。若者の声で政治も社会も動かせることを示してきました。

私も9年前の集会で、職場で突然の解雇通告を受け、組合とともにたたかう経験を発言したことがあります。



コスト削減のための突然の解雇。しかも次に雇う子もつと「低賃金・低待遇」で、という狙いでした。悔しさと怒りがこみ上げました。

若者を物のように扱い、都合悪くなったら切り捨てて。「私たちは物でもゴミでもない！」と集会で叫んだことを、思い出します。今はその時よりさらにひどい状況が広がり、集会でもその実態が次々告発されました。

やっぱり日本共産党！ 一緒に悪政くいじめよう

今回の集会で、日本共産党の市田書記局長が連帯のあいさつで「不当な解雇を許さず、『おかしいことはおかしい』『間違っていることは間違っている』と勇気をもって声を上げ、いい仕事をしたい、人間らしく働

きたいと、誇りをかけて訴える。若い皆さんが人間としての尊厳を守ろうと立ち上がったことを心から応援し連帯してたたかいたい。皆さん一緒に頑張ろうではありませんか。」とありました。私も同じ思いです。

若者の雇用をさらに悪化させる安倍政権に、「もう黙っていられない、倍返しだ！」と品川の青年も集会に30人参加し、声を上げました。



「倍返し」の裏にはそれぞれの要求が書かれたボードを持ちアピール。品川民主青年同盟の仲間たち

暮らしも経済も壊す消費税増税は許しません！増税ではない別の道を提案します。

日本共産党

